

「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

令和3年9月13日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

記

1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

2 応募状況及び審査内容

(1) 応募状況

番号	森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹種	数量(m ³)		
61	島根	スギ・ヒノキ	1,600	1	
62	島根	原料材N・原料材L	400	3	

(2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する10項目の取組内容(取組評価点)及び山元購入希望単価(価格点)等について、審査しました。

3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/m ³) 原料材N・L(円/t)
61	島根県益田市高津7丁目7番16号 株式会社 益田原木市場 代表取締役 阿知波 義雄	・原木の適正な仕分けを行い、それぞれの需要者に対して必要な原木を適正な価格で取引する。そのためには、フォークリフト、グラブプル、輸送車両の更新を適宜図っていくたい。 ・大型製材工場に対して、あらかじめ決められた量や価格で原木を安定供給することで、原木不足が解消し、国産材製品の供給力の不安定さを改善することができる。 また、工場の必要な情報を素材生産者と共有することで適材を提供し、付加価値を高めることで無駄を省き、コスト削減に繋がると考える。	平均単価 スギ 8,054 円 ヒノキ 8,900 円
62	島根県江津市松川町下河戸180番地2 播磨屋林業株式会社 代表取締役 尾前 豊	・素材生産量の20%増産を目標に、ハーベスタ(ICT使用)などの重機の更新、チップ製造の増産を目指して移動式チップパーの更新などを行う。それに伴い新規雇用を毎年5名ずつ採用して、現在41名の従業員を70名まで増やす。 ・5年後までに素材生産量20%増を目標にしており、そのために必要とする作業員を5年間毎年5名の新規雇用を目指している。それによって木材(バイオマス用チップ含む)の安定供給による需要の増大が望めると考える。また、グラブプル付きトラックを5台所有しており、別に積込用の重機を回送する必要がなく、トラックサイズも16.79m ³ ～30.02m ³ 積までのサイズがあるため、道路状況によって使い分けが可能のため、輸送コストの軽減にもなる。それによって木材買取単価も高くでき、国有林野事業にも貢献できる。	平均単価 原料材N 5,400 円 原料材L 5,400 円